

もっと安心農産物 エダマメ栽培暦 (ハウス半促成)

JAIちかわ 船橋市地区もっと安心農産物生産グループ

1. 土作り

完熟堆肥を施用する。(1,500kg) または、堆肥の補助資材としてアヅミン (40kg~80kg) を使用する。

2. 施肥 土壌診断にもとづく施肥量の遵守 (化成肥料由来の窒素成分量 2.5kg/10a 以内)

	肥料名	保証成分 (%)	施肥量
基 肥	①枝豆くん505	5-10-5 (有機態窒素 3.8)	120kg/10a
	②有機アグレット673	6-7-3 (有機態N6.0)	120kg/10a
	苦土重焼燐	0-35-0 苦土 4.5	40kg/10a
	苦土セルカ2号 (有機石灰)		60kg/10a
	ケイ酸カ	0-0-20	50kg/10a

※基肥は、①枝豆くん505 ②有機アグレット673 のいずれかを選んで施す。

3. 防除 農薬使用成分回数は8回までです。(Zボルドーは、化学合成農薬に含まれません。)

月	管理 作業	病害虫 の発生	薬剤名	希釈倍数 ・処理量	対象病害虫	備考 (耕種的防除の実施等)
2月上旬	播 種	立枯病	D-D (1)	20% / 10a 作付の10~15日前まで	ダ イ ノシロ	種子伝染性の病害は、苗床で発生するものが多いので、定植時には、健全な苗を植える。 (生育遅れ、子葉や初生葉に変色や奇形があるものは除く)
中旬			ラグビーMC粒剤 (1)	20kg/10a 播種または定植前1回	ダ イ ノシロ	
下旬			カルホス微粒剤F (1)	6kg/10a 播種・定植時土壌表面散布	タバコ	
3月上旬	定 植	タバコ				
中旬						
下旬						
4月上旬						
中旬			アグロスリン乳剤 (1)	2,000倍 (7日前3回以内)	カメムシ類 マシクガ	ハウス内が過湿にならないように換気に注意する。 炭そ病やべと病が発生するところでは、Zボルドー500倍を10日おきに2回ほど散布して予防する。
下旬	収 穫	タバコ	アフーム乳剤 (1)	1,000倍 (3日前2回以内)	ハモリ	
5月上旬			プレバソフロアブル5 (1)	4,000倍 (3日前3回以内)	ハモリ	
中旬			フェニックス顆粒水和剤 (1)	2,000倍 (前日3回以内)	ハモリ マシクガ	
下旬		べと病	アルバリン顆粒水溶剤 (1)	2,000倍 (7日前2回以内)	カメムシ類	収穫後、作物残渣はきれいに処理して病害虫の発生源をなくす。
6月上旬			ダントツ水溶剤 (1)	2,000倍 (3日前3回以内)	カメムシ類	
中旬			コロマイト乳剤 (1)	1,500倍 (収穫前日2回以内)	ハダニ類	
下旬		タバコ				

☆みんなで守ろう生産基準